

21 MEMS パークコンソーシアム



MEMS パークコンソーシアムとは？

産官学の連携により、国内外の研究開発支援機関等の支援組織とのネットワークを構築し、MEMS を中心としたマイクロデバイス分野の研究開発・産業化支援を行うことを目的とする任意団体です。活動の目的に賛同する団体及び個人で構成されます。

MEMS パークコンソーシアムの組織

代 表：戸津 健太郎（東北大学マイクロシステム融合研究開発センター 准教授）

発起団体：東北大学、仙台市、宮城県、東北経済産業局等

会員数等：一般会員／61 社、提携会員／11 団体(R2 年 4 月 1 日現在)

MEMS パークコンソーシアムの活動

◆情報発信

MEMS 集中講義、公開セミナーの開催、Web サイト、メーリングリスト、展示会等を利用した各種情報発信。

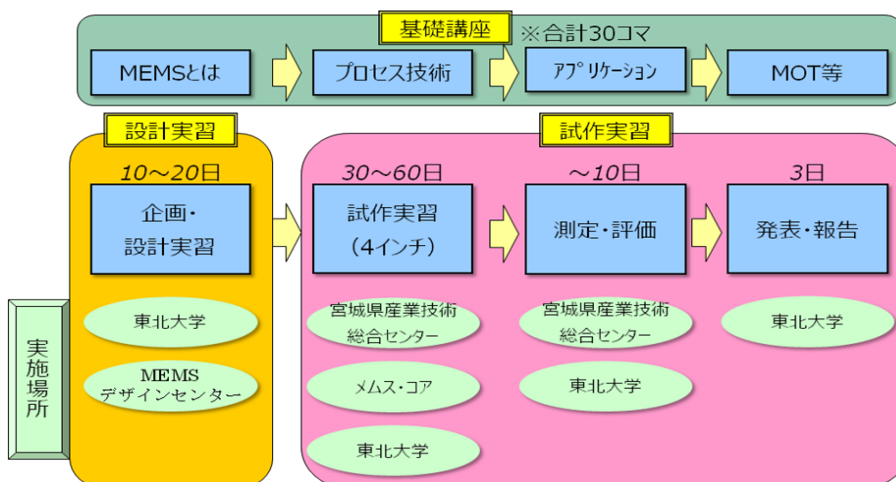
◆MEMS 人材育成

実務者を対象とした人材育成(随時)

- ① e-Learning による基礎講座
- ② 4/6インチファブを使った MEMS デバイス試作実習(仙台に 3 ヶ月滞在)



MEMS 集中講義 in 京都



受講生が3ヶ月で試作した
容量型3軸加速度センサ

＜これまでに人材育成を受講した企業＞

アドバンテスト研究所、アルプス電気、日本電波工業、ペンタックス、システック井上、ヤマハ、凸版印刷、コニカミノルタ、積水化学工業、アドバンテスト、村田製作所、富士機械製造、山本電機製作所、JAXA

＜受講した企業が試作したデバイス＞

加速度センサ、RF スイッチ、ジャイロ、圧力センサ、微動ステージ、可変インダクタなど

若手(高校生、高専生、大学生、大学院生)を対象とした人材育成

国際イノベーションコンテスト(iCAN)国内予選の主催

◆技術相談(試作支援ネットワーク)

会員企業が MEMS 技術の研究開発・産業化を推進する上で障壁となっている課題について、大学、公的研究機関等の橋渡しを行う。

◆ネットワーク活動

会員企業相互、講演者等とのネットワーク構築、情報交換を行う交流の場を提供する



iCAN' 11 国内予選の様子